

重点事務事業進行管理表

年度	令和7年度	No.	2	進行管理者	子ども家庭部長
事務事業名	子育て家庭支援事業（緊急1歳児受入事業）				
事業の概要	待機児童となっている1歳児について、小規模保育所の空き保育室を活用し継続的に保育を実施するため、実施施設を支援する事業				
これまでの経過	令和6年度中に実施予定施設と調整し、令和7年4月からの事業実施が決定した。				
本年度の予算措置	総事業費	26,541千円	うち 一般財源	4,337千円	
本年度の目標	毎月の入所申込者のうち待機となった児童の保護者に対し、本事業の利用を促し、1歳児の待機児童の解消に繋げる。				
上半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> 待機となった児童の保護者へ事業を案内（4月～9月） 補助金の交付申請受付、支払（6月及び9月） 		実 績	<ul style="list-style-type: none"> 待機となった児童の保護者へ事業を案内（4月～9月） 対象施設に対して6月及び9月に補助金を交付した。
	計 画	<ul style="list-style-type: none"> 待機となった児童の保護者へ事業を案内（10月～令和8年3月） 補助金の交付申請受付、支払（12月及び令和8年3月） 		実 績	<ul style="list-style-type: none"> 待機となった児童の保護者へ事業を案内（10月～令和8年3月） 対象施設に対して12月及び令和8年3月に補助金を交付した。
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	おおむね計画どおり進行しており、令和7年4月から9月までの期間、2名が本事業を利用している。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	令和7年10月から令和8年3月までの期間、4名が本事業を利用し、概ね当初のスケジュールどおりの進行となった。待機となった児童の保護者へ滞りなく事業を案内し、対象施設に対して補助金を交付した。			
	事業費の実績	総事業費	9,225千円	うち 一般財源	1,908千円
	今後の方針	多様な子育てニーズに合わせ、空き保育室を活用し、継続的に保育を実施するため、今後も緊急1歳児受入事業を実施していく。			